

自治体名：町田市

第5回「新公会計制度普及促進連絡会議」

意見照会票

1、貴団体における総務省研究会報告書に対する見解について

- ・総務省研究会で示された財務諸表の作成に関する統一的な基準は、自治体の主要な収入である税金を行政コスト計算書に計上していない点や、「固定資産等の変動」という純資産の増減に直接影響を及ぼさない項目を純資産変動計算書に記載している点など、企業会計や国際公会計基準の取り扱いとは異なり、住民にわかりやすい基準とは言えない。
- ・町田市としては、これらの点を深刻に受け止め、総務省研究会で示された統一的な基準の見直しを求める。

2、貴団体における財務諸表の作成・公表について

- ・当市では、実効性がありわかりやすい基準にて住民に対して財務情報を提供するため、引き続き、町田市会計基準による財務諸表を作成・公表する。

3、連絡会議における今後の全国自治体への普及について

- ・連絡会議各構成団体の方式は、住民に対してわかりやすい財務情報を提供できるものであり、マネジメントへの活用という点からも実効性が高いものである。
- ・そのため、こういった先行している方式を他の多くの自治体にも取り入れてもらうため、普及活動を推進していく必要がある。